



うれしの

URESHINO MEDICAL CENTER

第 85 号

2026年9月

広報誌「うれしの」

リニューアルしました

病院の取り組みや医療への想いを、より身近に感じていただける広報誌へ。
地域の皆さまに寄り添い、つながりを育む情報をお届けします。



- | | |
|--------------------------------|------|
| ■ 新任のご挨拶 | P.02 |
| ■ 広報誌リニューアルのお知らせ | P.04 |
| ■ 第6回嬉野・病院ふれあい祭
第57回嬉看祭のご案内 | P.05 |
| ■ うれしいレシピ~夏バテ予防~ | P.06 |
| ■ 令和8年度診療報酬改定への対応 | P.07 |
| ■ 外来担当医表 | P.08 |

嬉野医療センターの
最新情報は
こちらから

公式サイト



新任の



看護部長 黒木 智鶴
Chizuru Kuroki

看護部長着任のご挨拶

このたび、看護部長として着任いたしました黒木智鶴です。どうぞよろしくお願いいたします。

私はこれまで、大分医療センターで2年間、看護部長として勤務してまいりました。それ以前は長年にわたり看護学校で教育に携わり、多くの看護学生とともに学び、成長する機会をいただきました。学生一人ひとりと向き合う中で、看護に必要なのは知識や技術だけでなく、人を思いやる心や信頼関係であることを改めて実感し、その大切さを伝えてきました。

嬉野市で勤務するのは今回が初めてです。歴史ある町並みや豊かな自然に恵まれたこの地域で、新たな一歩を踏み出せることを大変うれしく思うとともに、地域医療を支える病院の看護部長として、その責任の重さを感じています。まずは地域のことをよく知り、患者さんやご家族、地域の皆さま、そして職員との対話を大切にしながら、この病院の強みや特色を理解していきたいと考えています。

私が何より大切にしたいのは「人とのつながり」です。患者さんやご家族との信頼関係はもちろんのこと、職員同士が互いを尊重し、安心して意見を交わしながら支え合える職場づくりが、質の高い看護につながると考えています。看護部長として一人ひとりの声に耳を傾け、多職種との連携を深めながら、働きがいのある組織づくりにも力を注いでまいります。

今年度の看護部の目標は、「人間力を高め、信頼で広がるプラス1の看護」です。これまでの経験を生かしながら、「プラス1の看護」の実現に向けて取り組み、看護職員一人ひとりの人間力を高められるよう支援していきたいと考えています。

少子高齢化が進む中、地域に密着した病院の役割はますます重要になっています。医療や看護を必要とする方々が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支えることは、私たちの大切な使命です。地域の皆さまから信頼され、「嬉野医療センターがあってよかった」と思ってもらえる存在であり続けられるよう、職員とともに努めてまいります。

今後とも、皆さまのご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ご挨拶

事務部長着任のご挨拶

本年4月1日付で事務部長として着任いたしました三宅修二と申します。

福岡県にありました筑後病院での採用をスタートに転勤生活が続け、41年目にして初めて生まれ育った地元の佐賀県にある嬉野医療センターで勤務できますことを大変光栄に感じております。

前任施設の長崎川棚医療センターのある川棚町と嬉野市は土地柄、地域的な特徴も似ており、今回の異動を機に、これまで培ってきた経験を活かし、地域全体の医療提供体制の充実に貢献していきたいと考えております。

近年、少子高齢化の進展や医療従事者の確保など、地域医療を取り巻く環境は大きく変化しています。加えて、本年度の診療報酬改定では、急性期医療の機能強化や医療DXのさらなる充実などが求められています。一方で、物価や人件費の上昇への対応も重要な課題となっており、医療機関には安全で質の高い医療を継続的に提供しながら、安定した経営基盤を確保することがこれまで以上に求められています。

嬉野医療センターは、高度急性期・急性期医療を担う地域の基幹病院として幅広い役割を果たしています。事務部門としては、医療現場を支える縁の下での力持ちとして、職員が安心して業務に専念できる環境づくりに努めるとともに、地域の医療機関や行政機関との連携をさらに深め、持続可能な地域医療の実現に取り組んでまいります。

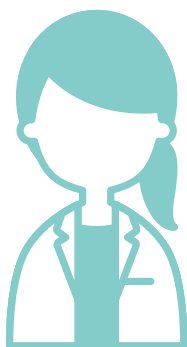
また、9月は地域との繋がりや防災への意識を改めて考える時期でもあります。地域住民の皆さま、関係機関の皆さまとの信頼関係を大切にしながら、嬉野医療センターがこれからも「命と心をつなぐ医療」という当院の基本理念のもと、地域に必要とされ、地域とともに歩む病院であり続けられるよう尽力してまいります。

最後になりましたが、地域の医療機関の先生方をはじめ、関係機関の皆さま方には、平素より当院運営への格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げますとともに、今後とも皆さまのご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



事務部長 三宅 修二
Shuji Miyake

新任のご挨拶



産婦人科医師

李 美慧 Mihea Lee

出身大学 東京医科大学

卒業年月日 平成30年度

専門分野 産婦人科

外来診察日 月・木

ひとこと 微力ながら地域の皆様に貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



事務部 経営企画係長

山口 恭介 Kyosuke Yamaguchi

性格 粘り強い

長所 割といつも元気

好きな食べ物 ラーメンとパン

趣味 身体を動かすことと格闘技観戦

特技 容易に体重を増やせる

ひとこと 7月より肥前精神医療センターから赴任しました山口と申します。医事業務は4年振りで不安で仕方ない毎日を過ごしていますが、いち早く嬉野医療センターに貢献できるよう全力を尽くしたいと思います。

どうぞよろしくお願いします

広報誌リニューアルのお知らせ

新しくなった「うれしの」をお届けします

2004年（平成16年）の創刊以来、広報誌「うれしの」は22年にわたり、院内の行事や取り組み、学会・研究会・勉強会など、当院のさまざまな活動を地域の皆様へお届けしてまいりました。

このたび、当院の取り組みから医療に込める想いや地域への思いを、より分かりやすく、より身近にお伝えできるように誌面をリニューアルしました。

患者様一人ひとりの健康を支え、安心して医療を受けていただける病院であるために。そして、地域の皆様に嬉野医療センターをより身近に感じていただけるように。これからも「命と心をつなぐ医療」の理念のもと、地域に寄り添う病院として歩み続けます。



地域の皆様へ

第6回 嬉野・病院 ふれあい祭

第57回 嬉看祭

のご案内

みんなでつながる、笑顔あふれる一日へ！

開催日

10月17日 土

10:00～15:00

今年も昨年に引き続き、附属看護学校との合同開催により、「第6回嬉野・病院ふれあい祭・第57回嬉看祭」を10月17日(土)に開催いたします。

当日は、健康に関する測定や体験コーナーをはじめ、各種ステージイベント、キッチンカーの出店など、幅広い世代の皆様にお楽しみいただける企画を準備しております。

ご家族やご友人お誘い合わせのうえ、ぜひお気軽にご来場ください。

地域の皆様との交流を深める貴重な機会として、職員・学生一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

地域のみなさまとつながる一日！

開催決定！

みんな遊びに来てトン！

第6回 嬉野・病院 ふれあい祭

2026年 10/17 土

10:00～15:00

会場 嬉野医療センター

第57回 嬉看祭 同時開催！

看護学生による学校祭もお楽しみに！

内容は順次発表！お楽しみに！

※内容は変更になる場合があります。

独立行政法人 国立病院機構
嬉野医療センター
〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下原甲4760-1
TEL.0954-43-1120(代表) <https://ureshino.hosp.go.jp/>

最新情報はホームページ・SNSでお知らせします！

キッズ向けイベント
楽しい体験がいっぱい！

キッチンカー
おいしいグルメがやってくる！

健康チェック
自分のからだをチェックしよう！

ステージイベント
などを予定！

嬉野医療センター



夏を元気に乗り切るための 食事のポイント

～夏バテ予防におすすめメニュー～

外と室内の温度差、冷たい食べ物のとりすぎ、睡眠不足で夏バテしやすい時期です。暑い日が続くと、食欲がなく、冷たい麺類や飲み物のみになり、炭水化物中心の食事が増える傾向にあります。そのような食事が続くと、体をつくるたんぱく質や疲労回復に必要なビタミン類が不足し、夏バテの原因となります。

夏バテ予防のポイントは、「ごはんやパン、麺の①主食・魚や肉、卵の②主菜（メインのおかず）・きのこや野菜の③副菜」をそろえ、バランスのよい食事をとることです。特に、糖質をエネルギーに変えるビタミンB1を多く含む豚肉やうなぎ、大豆製品（納豆や豆腐、豆乳）などを積極的に取り入れましょう。また、汗とともに失われやすいミネラルや水分を補うため、オクラやなす、ピーマン、スイカなどの夏野菜や果物もおすすめです。

夏におすすめレシピは「豚しゃぶ梅ダレサラダ」です。豚肉のビタミンB1は疲労回復を助け、梅干のさっぱりとした酸味で食欲がなくても食べやすくなります。トマ

トやきゅうりの夏野菜、みょうがや生姜、ねぎの薬味も添えることで、ビタミンも効率よくとれます。ねぎに含まれるアリシンはビタミンB1の吸収率がアップすると言われています。

「冷やしネバネバうどん」もおすすめです。オクラや長芋などのネバネバ食材はのどごしがよく、暑い時期でも食べやすくなります。温泉卵やしらす、ツナなどを加え、たんぱく質を追加することでバランスのよい食事となります。

暑さに負けない体づくりには、こまめな水分補給に加え、栄養バランスのよい食事を継続することが大切です。水分はお茶か水にし、スポーツドリンクなどの清涼飲料水は糖質のとりすぎとなり注意が必要です。喉がかわく前に水分をとるように心がけましょう。暑い夏は旬の食材を上手に活用しながら、毎日の食事を一度振り返っていただき、おいしく夏バテ予防に取り組んでみてはいかがでしょうか。

おすすめレシピ



豚しゃぶ梅ダレサラダ

豚肉のビタミンB1が疲労回復をサポート！



材料（2人分）

・豚薄切り肉 200g
（しゃぶしゃぶ用）
・好みの野菜 適量
（レタス・水菜・きゅうり・トマトなど）

梅ダレ

・梅干し 2個
・ポン酢 大さじ2
・ごま油 小さじ1
・はちみつ 小さじ1/2
・白いりごま 小さじ1

梅の酸味で
さっぱり！
食欲がない時
にもおすすめ



冷やしネバネバうどん

ネバネバ食材でのどごし◎ たんぱく質も補えます



材料（2人分）

・うどん（冷凍） 2玉
・長芋（すりおろし） 100g
・しらす 大さじ2
・刻みねぎ・刻みのり・かつお節 適量

・オクラ 4本
・温泉卵 2個

つゆ めんつゆ（2倍濃縮） 大さじ3～4+水 適量

オクラや
長芋の
ネバネバで
食べやすく、
夏の体調管理
にぴったり！



夏バテ予防 のポイント！

✓ 主食・主菜・副菜をそろえ、バランスよく食べましょう。

✓ ビタミンB1（豚肉・大豆製品・うなぎなど）を意識して取り入れましょう。

✓ 夏野菜や果物でビタミン・ミネラル・水分を補給しましょう。

✓ こまめな水分補給と、十分な睡眠で、元気に夏を乗り切りましょう。



令和8年度 診療報酬改定への対応

診療報酬とは、医療機関が患者さんに提供した医療行為に対して支払われる報酬のことで、原則2年に一度見直しが行われます。これを「診療報酬改定」といい、医療を取り巻く社会環境や医療技術の進歩などを踏まえて、新しい仕組みへ見直されます。令和8年度の診療報酬は、6月1日から運用が開始されました。

昨年12月に公表された令和8年度診療報酬改定の基本方針では、救急医療をはじめとした急性期医療の充実や、医療DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進、安全で質の高い医療の提供などが重要なテーマとして示されました。近年は高齢化の進展に加え、医療従事者の不足や働き方改革への対応など、医療機関を取り巻く環境が大きく変化しています。そのような中でも、必要な医療を継続して提供するためには、限られた資源を有効に活用しながら、より質の高い医療を実現していくことが求められます。

また、医療分野ではデジタル技術の活用も急速に進んでいます。電子処方箋や医療機関同士の情報連携、AIなどの新しい技術は、医療従事者の負担軽減だけでなく、患者さんにとってより安全で質の高い医療につながることも期待されています。一方、正しい使い方をしないと、患者情報の漏洩につながったり、不適切な情報共有をしてしまったり、ということにもなりかねません。デジタル技術の活用は今後も進んでいくと思いますが、そのメリット・デメリットを十分に理解した上で使用することが極めて重要になります。

当院は急性期病院として、佐賀南部医療圏の救急医療や専門医療を担っています。また、地域の医療機関の皆さまとの連携を大切にしつつ、患者さんに安心して医療を受けていただける体制づくりにも取り組んでいます。診療報酬改定は「点数が変わる」だけでなく、これからの医療の方向性を考える重要なきっかけでもあります。当院でも改定内容を十分に検討し、地域の皆さまへ安全で質の高い医療を提供できるよう、引き続き努めてまいります。

診療録管理室 一番ヶ瀬 智和

令和8年度 診療報酬改定の基本方針

- ・物価・賃金上昇と人材確保への対応
- ・2040年を見据えた地域医療提供体制の再構築
- ・医療DXを活用した質の高い医療と効率的な医療提供体制の実現



限られた資源を有効に活用しながら、より質の高い医療を実現していく

医療DXとは

電子処方箋や医療機関同士の情報連携、AIなどのデジタル技術を活用し、より安全で質の高い医療を目指す取り組みです。

活用にあたっては、情報の管理や適切な運用が重要です。

当院は、地域の
皆さまに信頼される
医療を提供できるよう
これからも職員一丸となって
取り組んで
まいります。



区 分		月	火	水	木	金
総合診療科	午前	黒木 和哉 / 井手 則子	本村 壮	黒木 和哉	本村 壮	黒木 和哉 / 永田 芽生
呼吸器内科	午前	佐々木 英祐 / 中富 克己	小宮 一利 / 岩永 充月	佐々木 英祐 (再診) 中富 克己	佐々木 英祐 / 小宮 一利	中富 克己 / 小宮 一利
消化器内科	午前	行元 崇浩(消化管) 叶 晶嘉(肝臓・胆嚢・膵臓) 金龍 龍峰(消化管)	綱田 誠司(消化管) 有尾 啓介(肝臓) 山本 雪子(肝臓・胆嚢・膵臓)	朝長 道人(消化管) 徳原 優香(消化管) 山本 雪子(肝臓・胆嚢・膵臓)	綱田 誠司(消化管) 有尾 啓介(肝臓) 行元 崇浩(消化管)	朝長 道人(消化管) 叶 晶嘉(肝臓・胆嚢・膵臓) 井上 貴統
循環器内科	午前	横井 研介 / 田栗 明奈	下村 光洋 / 陳 文瀚	横井 研介 不整脈外来 西村 優希	下村 光洋 中島 史暁 稲富 梨紗(ペースメーカー)	陳 文瀚
心臓血管外科	午前		高松 正憲 / 古賀 佑一			高松 正憲 / 古賀 佑一
糖尿病内分泌内科	午前	中路 啓太(新患)	池岡 俊幸(再診)	池岡 俊幸(新患) 中路 啓太(再診)	池岡 俊幸(再診)	中路 啓太(再診)
リウマチ科・内科	午前	庄村 史子	西畑 伸哉	荒武 弘一朗	荒武 弘一朗	庄村 史子(再診) 西畑 伸哉
神経内科	午前	小杉 雅史(新患) 川浪 建(再診)		小杉 雅史 川浪 建		小杉 雅史(再診) 川浪 建(新患)
腎臓内科	午前	池田 裕貴	末永 理紗 / 荒木 敬裕	末永 理紗 / 荒木 敬裕	池田 裕貴 / 小林 雄彦	池田 裕貴(再診)
小児科	午前	初診:各月当番医	森田 駿 初診:各月当番医	川崎 祥平 初診:各月当番医	西川 小百合 初診:各月当番医	浦島 真由美 初診:各月当番医
	午後	小児腎臓外来(第2) 小児アレルギー外来 予防接種外来	乳児健診 小児アレルギー外来	小児アレルギー外来	小児アレルギー外来(第1.2.3.5) 小児神経外来 小児循環器外来	小児代謝・内分泌外来 小児アレルギー外来(第1.3)
呼吸器・乳腺外科	午前	近藤 正道 / 田口 航也	近藤 正道 / 田口 航也			
	午後	近藤 正道				
消化器外科	午前			黨 和夫 / 内田 史武	原 亮介 / 中山 耀介	横山 岳矩
整形外科	午前	村田 雅和 / 高平 祥太郎 田中 史織	小河 賢司 / 山口 勝城 小無田 航	古市 格 / 村田 雅和 田中 史織	小河 賢司 / 高平 祥太郎 小無田 航	古市 格 / 村田 雅和 山口 勝城
脳神経外科	午前	川野 陽祐	宮園 正之		宮園 正之 山田 泰聖(再診)	川野 陽祐
皮膚科	午前	稲吉 咲穂(新患)	稲吉 咲穂(再診)	稲吉 咲穂(新患)	稲吉 咲穂(再診)	稲吉 咲穂(新患)
形成外科	午前	赤司 理菜(非常勤)				
泌尿器科	午前	岩田 隆寿(新患) 手島 和音(再診) 跡部 直子	岩田 隆寿(再診) 手島 和音(新患) 跡部 直子		岩田 隆寿(再診) 手島 和音(新患) 跡部 直子	岩田 隆寿(新患) 跡部 直子(再診)
	午後	手島 和音(再診)			岩田 隆寿(再診)	
婦人科	午前	一瀬 俊介	松脇 隆博		李 美慧	藤原 恵美子
産科	午前	李 美慧	藤原 恵美子	助産師外来(9時~16時)	松脇 隆博	長崎大学医師
	午後	母乳外来(14時~16時)	助産師外来(14時~16時)		母乳外来(14時~16時)	助産師外来(14時~16時)
眼科	午前	岩切 亮		岩切 亮		岩切 亮
	午後	岩切 亮(再診)		岩切 亮(再診)		岩切 亮(再診)
耳鼻咽喉科 (午後13:00~16:00)	午前	吉見 龍二 日向野 漱介	吉見 龍二 日向野 漱介	耳鼻科外来(新患)	吉見 龍二 日向野 漱介	吉見 龍二 日向野 漱介
	午後			吉見 龍二 / 日向野 漱介		
放射線科		午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療
術前診察			午前診療			午前診療
緩和ケア		午前診療	午前診療	午前診療	午前診療	午前診療
ペインクリニック	午前	香月 亮 / 北村 静香	香月 亮 / 北村 静香			香月 亮 / 北村 静香
入院評価			午後診療		午後診療	
救急科 (8:30~17:15)		藤原 紳祐 / 小野原 貴之 本村 彩紀	藤原 紳祐 / 小野原 貴之 本村 彩紀	藤原 紳祐 / 小野原 貴之 本村 彩紀	藤原 紳祐 / 小野原 貴之 本村 彩紀	藤原 紳祐 / 小野原 貴之 本村 彩紀
歯科口腔外科	午前	井原 功一郎 / 森 啓輔 上野 功騎 / 五十野 貴大	井原 功一郎 / 森 啓輔 五十野 貴大	井原 功一郎 / 森 啓輔 五十野 貴大	井原 功一郎 / 森 啓輔 原田 翔馬 / 五十野 貴大	井原 功一郎 / 森 啓輔 五十野 貴大
	午後		井原 功一郎 / 森 啓輔			井原 功一郎 / 森 啓輔 五十野 貴大

※当院は許可病床 200 床以上の病院ですので、紹介状をお持ちでない方、緊急性がないと判断された方、或いはその他やむを得ない場合を除く患者様に対し、診療費とは別に初診時の選定療養費といたしまして、7,700円(税込)をご負担いただく場合がございます。ただし、他院からの紹介状がある場合は上記の負担はございません。[かかりつけ医]等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

※ご紹介いただく患者様につきましては、可能な限り事前予約をおとりいただきますようお願いいたします。(当院の外来受付時間は午前 8 時 30 分～午前 11 時 00 分迄です。)

特殊診療のご案内

循環器内科	・毎週木曜日はペースメーカー外来を行っております。
小児科	・一般外来は午前中のみになります。午後からは予約の方のみとなります。 ・小児発達外来は、初診と紹介の方は受入をしております。 ・予防接種は当院に定期的に受診している患者様のみ予約を受け付けます。 ・勤務の都合上、担当医が変更になる可能性があります。 ・初診の紹介患者様につきましては、当番医が診察いたします。
乳腺外科	・毎週月曜日の午後は乳腺外来を行っております。(受付時間 12 時半～ 13 時半) (原則予約制)
整形外科	・ご紹介については整形外来宛でお願いいたします。 ・救急患者については救急室にて対応しております。
泌尿器科	・毎週月・木曜日の午後は、検査予約外来を行っております。
産婦人科	・毎週月・木曜日の午後は母乳育児指導を受け付けております。(受付時間 14 時～ 16 時) (完全予約制) ・毎週火曜日(午後)・水曜日(午前・午後)・金曜日(午後)は助産師外来を行っております。 毎週火・金曜日(受付時間 14 時～ 16 時)・毎週水曜日(受付時間 9 時～ 16 時) (完全予約制)
耳鼻咽喉科	・毎週水曜日は午後は完全予約のもと一般外来を行っております。 ・毎月第 1・3 火・木曜日の午前は補聴器外来を行っております。
麻酔・緩和医療科	・ご紹介については月曜日でお願いいたします。救急の場合はこの限りではありません。
歯科口腔外科	・インプラント・顎変形症・顎関節症・顎顔面補綴治療については専門医が対応いたします。

特殊外来のご案内

フットケア外来

毎週
月・水・金曜日

受付時間：14 時～

予約制

ストーム外来

毎週 木曜日

受付時間
9 時半～ 11 時

外来担当
最新情報
はこちら

